



令和元年 12月 11日 (水) 発行  
 西脇市立西脇東中学校 広報『東雲』  
 第8号 (通刊 285号)  
 TEL 22-3905 FAX 22-5020

## 2年生「市長ふるさとを語る」特別授業 11月6日(水)

片山象三市長による特別授業がありました。西脇市の特徴や特産品、未来の西脇市、市長の夢など西脇市の魅力を存分に語っていただきました。西脇市について様々なことを知る中で、より西脇のよさを感じ、これからの西脇市についても思いを巡らす機会になりました。



## 2年生福祉体験学習、3年生こども園訪問保育学習 11月20日(水) ●.....●

2年生が福祉学習として校区の特別養護老人ホームオンベリーコを訪問しました。当日は介護という仕事について教えていただいたり、車いすの使用方法を実際に体験しながら指導していただいたりしました。車いすに乗る立場を体験することで、押す側の注意点などを実感を伴って学習することができました。

3年生は、家庭科の保育学習の一環として、比延こども園を訪問し園児のみなさんと交流しました。手作りのワッペンをつけて自己紹介をし、一緒におやつを食べ、夏休みの課題で作った手作りの絵本を読んだり、鬼ごっこをしたりして遊びました。園児のみなさんとの触れ合いは、自然と笑顔を生みだし、心温まる時間を共有することができました。

今回のような素晴らしい機会を提供してくださり、本当にありがとうございました！



車いす体験



園児との交流、みんな笑顔



オンベリーコで合唱を披露

## 人権集会 11月29日(金) ●.....●

12月4日～10日の人権週間を前に、人権について改めて考える機会として、西脇東中学校人権集会を実施しました。「食料問題を考えよう～すべての人が幸せに生きるために～」というテーマのもと、全校生で話し合いました。世界人権宣言 25 条の1、世界の食料問題、日本の食品ロスの現状について全員で確認した後、全校生を9グループに分け、生徒会役員が司会となって話し合いを進め、身の回りの食品ロスについて思い出し、課題を見つけ、解決策を提案しました。そして、食料問題を解決するためのキャッチコピーを考え、発表しました。「食べる」ことの当たり前を見つめなおし、世界の格差や人権について全校生で考え直す機会となりました。

### 考えたキャッチコピー

「冷蔵庫 トレジャーハント やったるか」  
 「そのロス 残してしまうと 食品ロス」

「みんなみて 一つ一つに 命あり」



縦割り班での話し合い



生徒会役員による発表

# マラソン大会 12月5日(木)

12月5日(木) 校内マラソン大会を実施しました。体育の時間の持久走や部活動で鍛えた健脚を競い合い、男子4.2キロ、女子3キロを全力で走りきりました。女子の部では2年生の福田紗藍さんが、男子の部は2年生の永尾昊幸くんが1位でした。すべての生徒が自分自身と戦い、しんどいことでも乗り切る強さを見せてくれました。寒空の下、生徒達を見守ってくださったPTA役員の皆さん、また応援にかけつけてくださった保護者の方々、本当にありがとうございました。



女子の部 1位!



男子の部 1位!



一斉にスタート!!



## 2020年度 生徒会選挙.....

同日午後、2020年度生徒会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。この日までに、朝の挨拶運動や訪問演説などで、生徒会に懸ける各々の思いを発信してきました。立会演説会では緊張した面持ちではありましたが、立候補者と応援演説者の計10名が、堂々とした演説を行い、公約や生徒会活動のこれからについて自分たちの考えを伝えることができました。それに応え、全校生も真剣に投票しました。

結果は、

生徒会長に 永尾 昊幸 さん

男子副会長に 笹倉 歩希 さん

女子副会長に 桑島 穰里 さん

が当選しました。

次期生徒会の中心として、西脇東中学校をよりよい方向に引っ張っていってくださることを期待しています。



立会演説会



朝の選挙活動



●.....●  
本年も西脇東中学校の教育活動にご協力いただき誠にありがとうございました。

**2020年も引き続きよろしくお祈いします!**



投票の様子